

ご挨拶

皆さまにおかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

当財団はコロナ禍で様々な制約を受けながらも、皆さまのお陰をもちまして2021年度の事業活動を無事に終了いたしましたので、「Dia レポート 2021」をお届けいたします。

2021年度は2020年度と同様に新型コロナウイルスで自粛生活を強いられる一年でした。人々がコミュニケーションを維持するためにICTがますます重要な役割を担った年でした。

当財団主催のシンポジウム「私たちと親世代の生活をICTで豊かに～ニューノーマル時代のコミュニケーション～」も2022年1月にオンラインで開催し、オンデマンド配信も実施しました。多くの方々のオンライン視聴を賜り、誠にありがとうございました。詳細は本誌に掲載していますのでご覧ください。関係者の方々にはこの場を借りて感謝申し上げます。

当財団は1993年の設立以来、民間研究機関として高齢社会における健康、経済、生きがい等に関する様々な調査・研究に取り組み、結果を広く社会に発信するとともに活動成果の普及に努めてまいりました。引き続き、行政・学会・産業界・民間諸団体並びに高齢者の方々との連携を強め、諸課題の解決に向けて実りある調査研究に努めてまいる所存です。本レポートは2021年度における当財団の活動実績をできるだけ分かりやすく皆さまにお知らせするものです。

皆さまにおかれましては、引き続き幅広いご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、財団の諸活動につきまして、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いに存じます。



理事長 石塚 博昭